

基本計画の構成イメージ

第 1 回 部 会

R元(2019).10.30 (まちと活力)

R元(2019).10.31 (地域とくらし)

資 料 4 - 1

大項目	小項目・備考
I はじめに	1 計画策定に向けて 2 計画の体系 3 計画期間 4 計画の対象
II 時代背景と本市の現状	1 時代背景(世界の潮流、国内の状況) 2 仙台市のこれまでの歩み(まちづくりの歴史、東日本大震災からの復興) 3 課題認識と仙台市の強み(「審議経過」の7つの視点の背景等)
III 新たな杜の都に向けて ～目指す都市の姿～	・目指す都市の姿(まちづくりの理念) ・都市個性とそれぞれの目指す方向性
IV 本市が大切にする姿勢	1 チャレンジ協働まちづくり(政策形成市民参画、企業等との協働) 2 多様性が活きるまちづくり 3 大都市としてのまちづくり(東北連携、グローバルな視点、国や県との役割分担) 4 持続可能なまちづくり(SDGsの推進、持続可能な財政基盤)
V 重点プロジェクト	・仙台らしいプロジェクト ・都市個性や審議経過の7つの視点の「掛け合わせ」(1つのテーマに様々な視点を入れる)
VI 基本的な施策の方向性	・分野別計画を意識した施策の方向性 ・(計画期間が10年であることを踏まえ、具体的な個別施策を示すのではなく)大きな方向性を示すイメージ
VII 区別計画	・5区ごとの区別計画(青葉区、宮城野区、若林区、太白区、泉区)
VIII 進行管理の方針	・①実施計画の策定、②目標管理と市民協働による評価点検、 ③評価を踏まえた適切な対応 等
IX 資料集	・総合計画審議会の審議経過、市民参画事業経過、用語集 等

部会における検討の進め方

